

サポートハウス 藤 第52回 地域運営推進会議 議事録

・日時 令和 2年 2月 10日(月) 13時 30分 ~ 14時 30分

・場 所 サポートハウス 藤 リビングにて

* 出席者		・利用者様	0名
・事業所	3名	・市職員	1名
(事業者2名、施設管理者)		・包括職員	0名
・利用者家族様	1名	・住民代表	0名

* 議 題

・事業所からの活動状況報告

① サポートハウス藤の近況報告
年末年始の利用者様の過ごし方

今年は、3名様が、ご自宅に帰省され、日帰りの利用者様も、宿泊された利用者様も、お孫様たちと楽しく過ごしておられた様で、家族写真を撮ったり、楽しんで来られた様でした。

施設で年越を迎えた利用者様も、「お節料理は美味しかったし、良い正月だったよ」と、おっしゃって下さいました。

② 入院しておられた方が、退院されました。

昨年11月22日に、右足を骨折し、入院しておられた利用者様が、12月26日に退院されました。

入院中は、常に入眠しておられて、寝たきりに近い状態だったので、レベル低下が心配でしたが、退院後は、体調面も表情も、徐々に戻り、今は、ゆっくりですが介助者と一緒に歩行しておられます。食事も、「美味しいよ、有難う」と、お礼を言って下さる程、入院前の、怒りっぽい性格が見られず、ご機嫌良くお過ごしになっておられます。

③ 虐待防止、身体拘束廃止、について

委員会を立ち上げました。定期的に、虐待、及び、身体拘束について、会議をし始めてます。

④ 家族様、関係各所の皆様からのご意見、質問、等

「以前、入所した施設とは違い、リハビリパンツを使わず普段の下着を使っているの、費用が楽になったし、何より本人が過ごし易いと思うので嬉しい」

「他者とも仲良く過ごしているのを見て、ほのぼのする」

「母が、調理や洗濯を手伝ったり、小柄な利用者さんのお世話をしたり、役に立っている姿を見て、昔の母に戻っている様に感じる」

以上は、会議に参加して下さった家族様のお言葉です。
この様に言って下さる家族様に、施設一同、感謝致します。

⑤ その他

管理者より一言

「職員全員に、業務に関する意見等を自由に書いてもらい、オーナーに読んでもらいました。利用者様が、毎日快適に生活し続けて頂ける様に、一つ一つの意見を、オーナーと管理者で話し合い、改善してまいります」

次回の地域運営推進会議は、4月13日(月)の予定です

サポートハウス 藤
管理者 三木田 良行